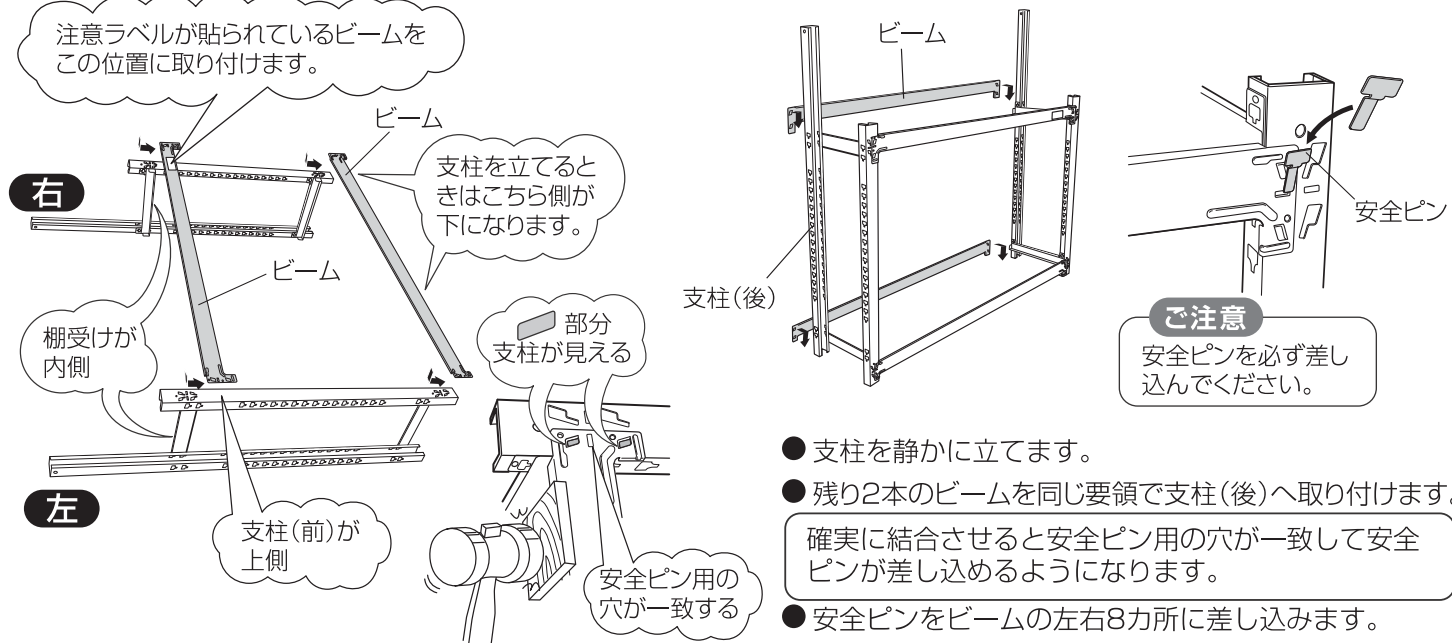


2 ビームを取り付けます。

お願い 安全のために2人以上で組立ててください。

- 組立順序1で組立てた支柱を、支柱(前)が上側で棚受けが内側に向くように起こします。
- 下図のように支柱の穴とビームの切り起こしを合わせ、ハンマーでビームの上部をたたいてしっかりと支柱へ打ち込みます。(ビーム2本を支柱の上下2カ所へ取り付けます。)

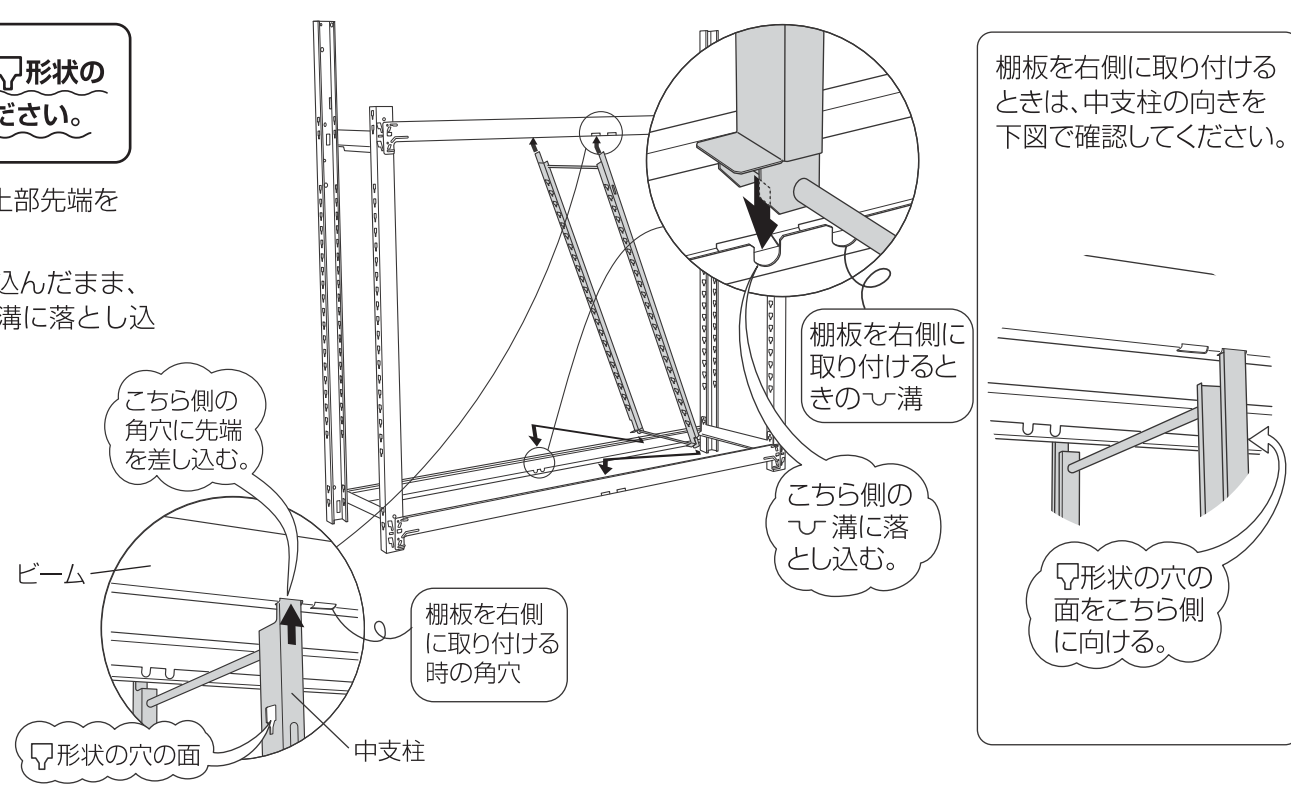


3 中支柱をセットします。

お願い 中支柱は図を参考に上下の向きと▽形状の穴の方向を確認して取り付けてください。

- 図のように中支柱を斜めにして、上部先端をビームの角穴に差し込みます。
- 上部先端をビームの角穴に差し込んだまま、下側の横棒をビームの▽形の溝に落とし込みます。

ご注意 中支柱の向きと、角穴と▽形の溝の位置を右図の通りに取り付けしないと棚板がセットできなくなります。

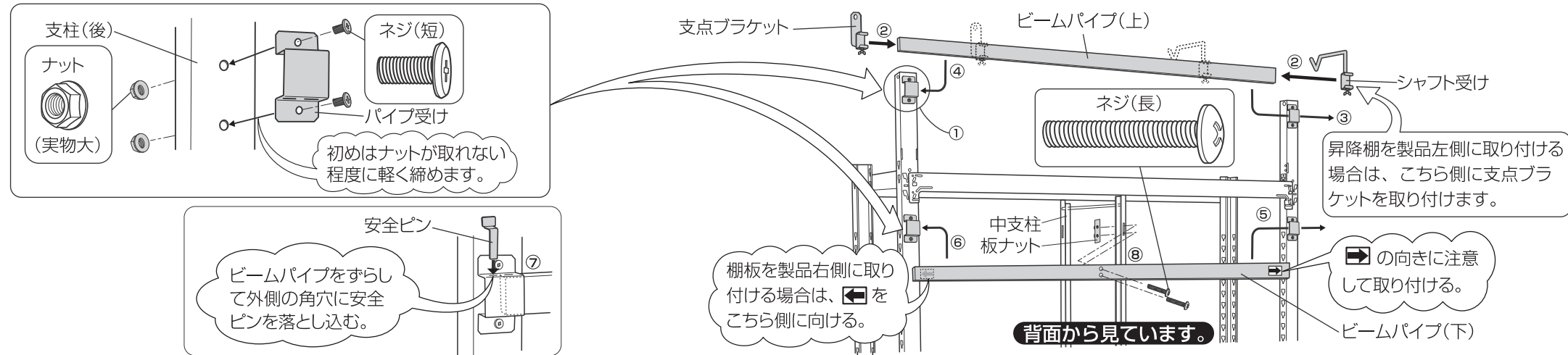


4 ビームパイプ(上)・ビームパイプ(下)を取り付けます。

必要なネジ…ネジ(短)8個、ナット8個、ネジ(長)2個、板ナット1個

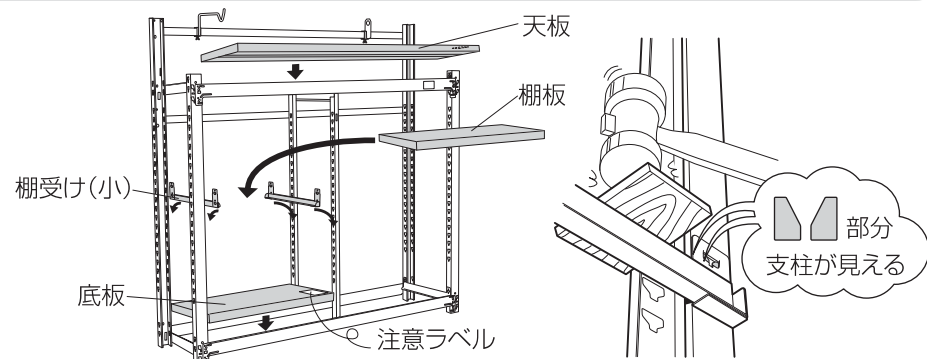
お願い 安全のために2人以上で組立ててください。

- パイプ受けを支柱(後)に、ネジ(短)とナットで仮締めします。(4カ所)(図の①)
- 支点ブラケットとシャフト受けをビームパイプ(上)に通します。(図の②)
- ビームパイプ(上)を上側のパイプ受けに通します。(図の③・④の順に通します。)
- ビームパイプ(下)を➡の向きを確認して下側のパイプ受けに通します。(図の⑤・⑥の順に通します。)
- パイプ受けの外側の角穴に安全ピンを落とし込みます。(4カ所)(図の⑦)
- 中支柱の長穴とビームパイプ(下)の丸穴を合わせ、ネジ(長)と板ナットでしっかりと固定します。(図の⑧)
- 仮締めしたネジ(短)とナットをしっかりと固定します。



5 天板・底板・棚板をセットします。

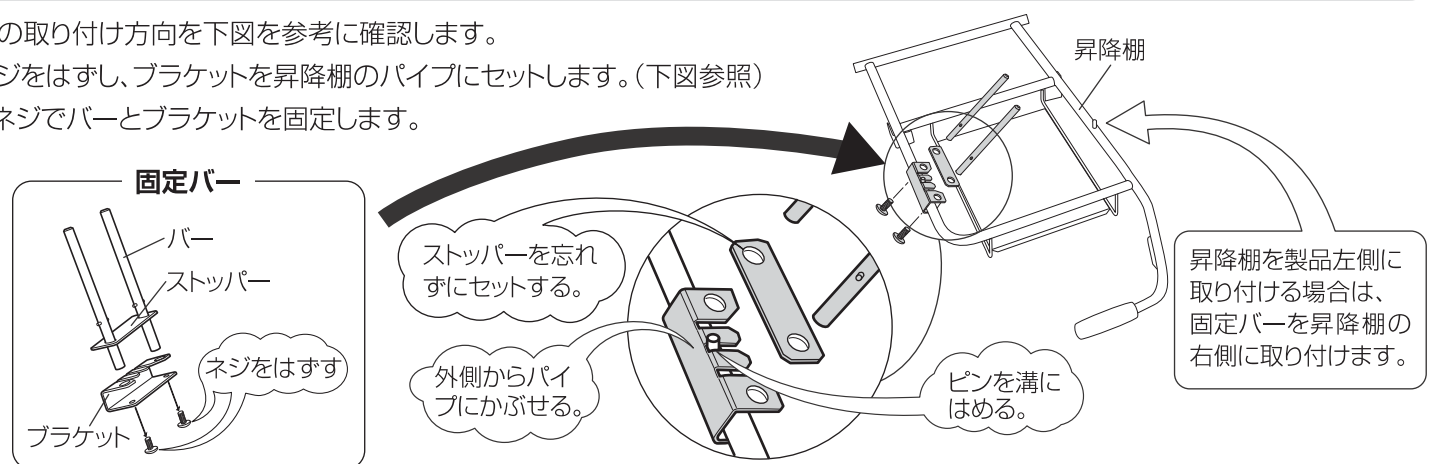
- 天板と底板をセットします。
- 支柱の▽形状をした穴2カ所と棚受け(小)の2カ所の切り起こしを合わせます。
- 棚受け(小)の上側をハンマーでたたき、しっかりと支柱に打ち込みます。(4個)
- 棚板を棚受け(小)にセットします。



ご注意 棚受け(小)は初めから強く打ち込みます、両端を交互に少しずつしっかりとかん合するまで打ち込んでください。

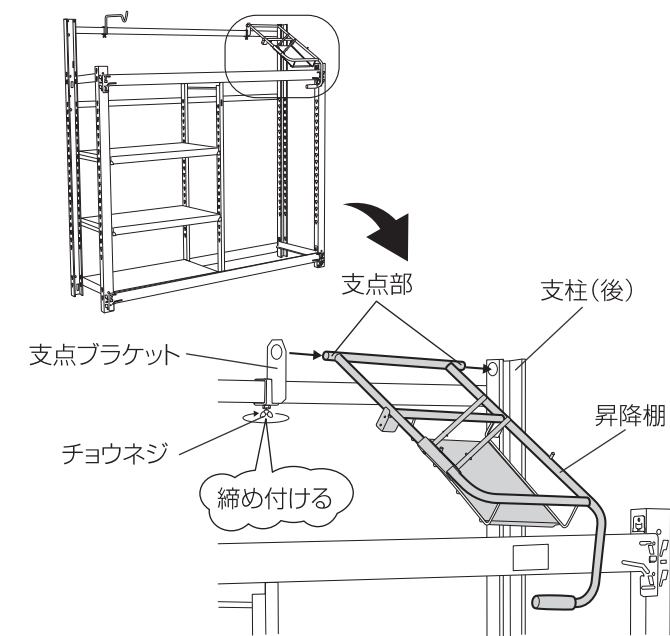
6 固定バーを昇降棚に取り付けます。

- 固定バーの取り付け方向を下図を参考に確認します。
- バーのネジをはすし、ブラケットを昇降棚のパイプにセットします。(下図参照)
- はすしたネジでバーとブラケットを固定します。



7 昇降棚をセットします。

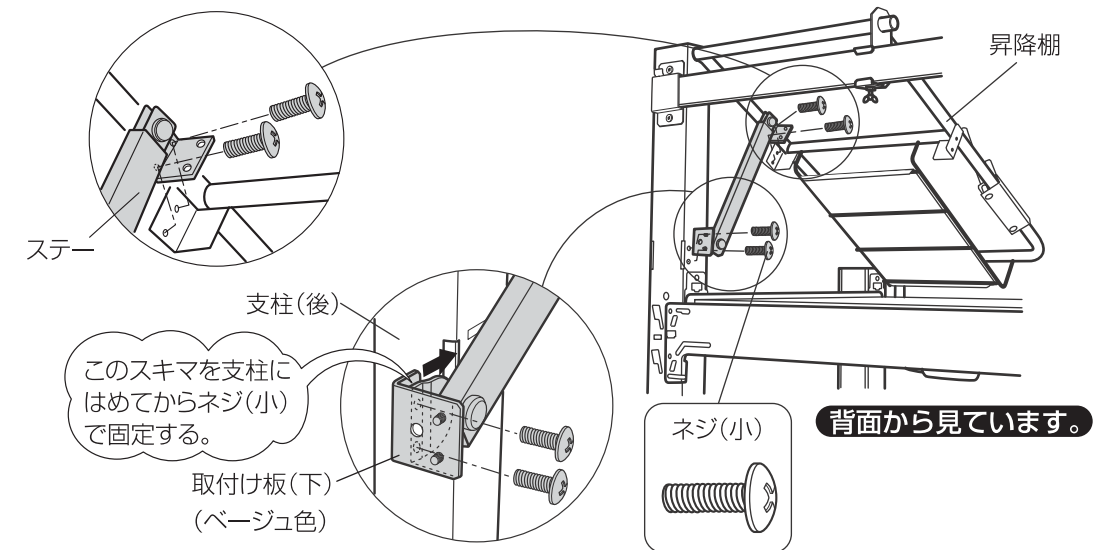
- 昇降棚の支点部を支柱(後)の穴と支点ブラケットの穴に差し込みます。
- 支点ブラケットのチョウネジを締め付けます。
- 昇降棚を上下に動かして動きを確認します。



8 ステーを取り付けます。

必要なネジ…ネジ(小)4個

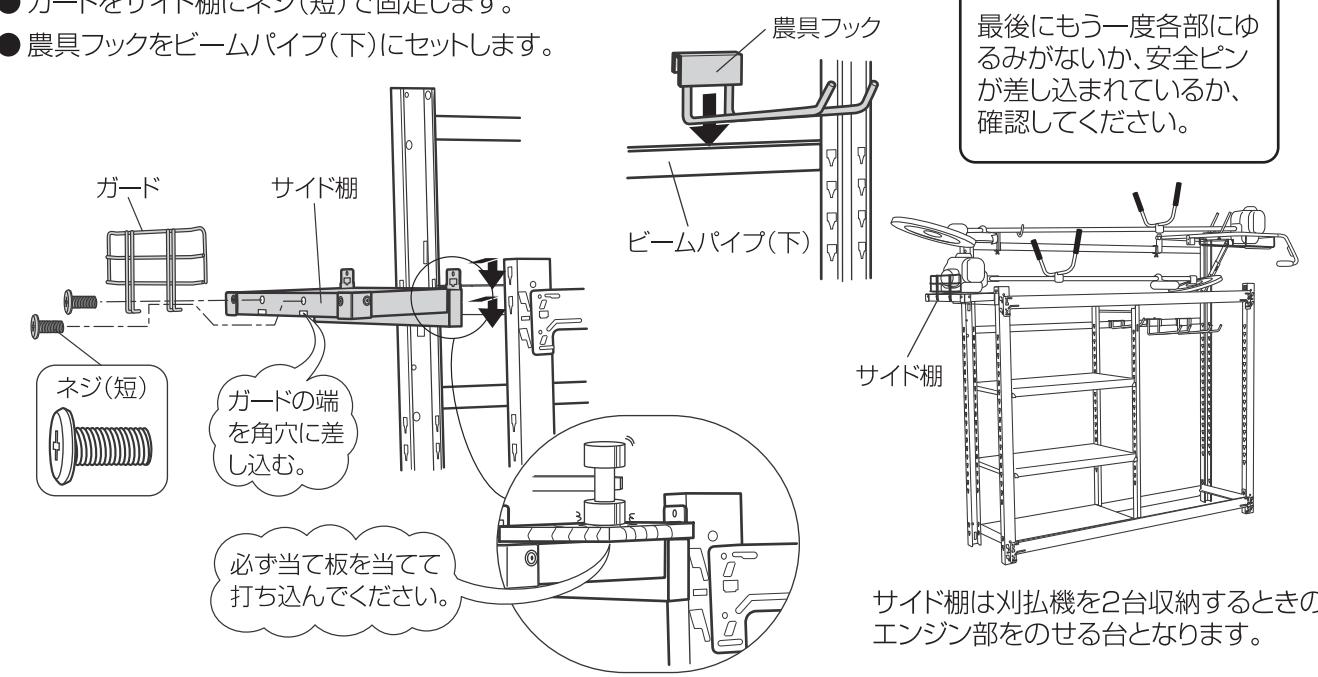
- ステアーを製品の背面から昇降棚と支柱(後)にセッとし、ネジ(小)でしっかりと固定します。
- お願い
- ステアーを縮めるときは、一旦最大にのばしてから縮めてください。
 - ステアーを固定した後、昇降棚を最上部まで上げて、ステアーがロックされるか確認してください。



9 サイド棚と農具フックをセットします。

必要なネジ…ネジ(短)2個

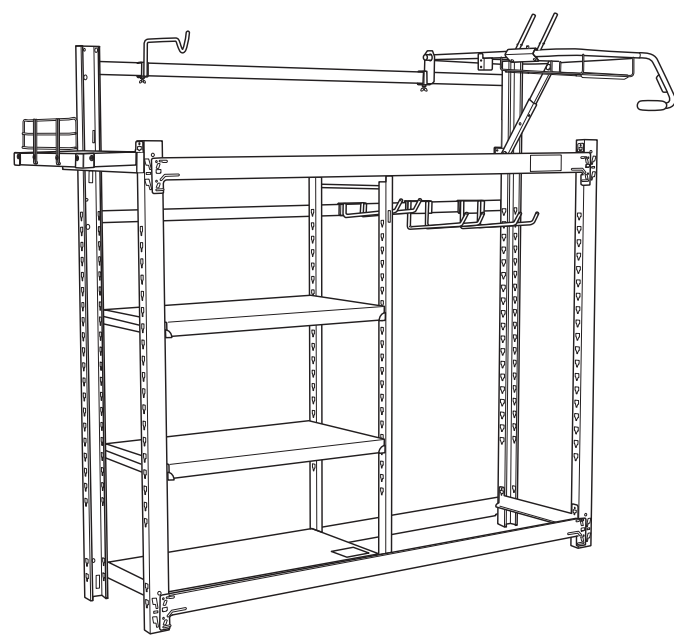
- サイド棚の切り起こしを支柱の▽形状の穴に合わせ、上側をハンマーでたたき、しっかりと支柱に打ち込みます。
- ガードをサイド棚にネジ(短)で固定します。
- 農具フックをビームパイプ(下)にセットします。



強力スチール棚 農具収納 取扱・組立説明書



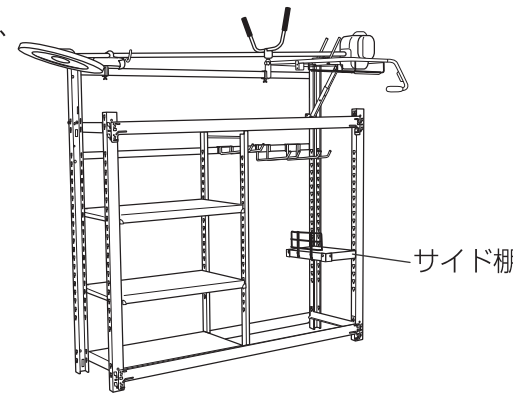
MRN-118



このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱・組立説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

サイド棚について

- 刈払機を1台だけで収納する場合は、支柱の内側または外側へ取り付け、小物棚として使用します。



お手入れ方法

- 汚れたら、洗剤をうすめた水またはぬるま湯にやわらかい布をひたし、よくしぼってから拭き取って下さい。
- シンナー・ベンジン・クレンザーなどは使用しないでください。

アフターサービスならびに品質に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記までご連絡ください。

エムケー精工株式会社				〒387-8603長野県千曲市南宮1825 TEL 026-272-4111(代) FAX 026-274-7089(代)			
[支店]	札幌支店	仙台支店	東京支店	TEL 011-881-7311	名古屋支店	TEL 052-461-7261	
	仙台支店	東京支店	大阪支店	TEL 022-258-3861	金沢支店	TEL 076-264-1115	
	新潟支店	静岡支店	福岡支店	TEL 03-3604-6441	大阪支店	TEL 06-6386-5800	
	長野支店	新潟支店	福岡支店	TEL 054-238-0111	四国支店	TEL 087-868-6781	
				TEL 025-287-0911	広島支店	TEL 082-871-7355	
				TEL 026-272-8701	福岡支店	TEL 092-612-1077	

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要事項を警告・注意に分けて示します。必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

注意 取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

お守りいただく内容を次の絵表示で区別し説明しています。

してはいけないこと (禁止)を示します。

必ずすること (強制)を示します。

警告

- 天板・底板・棚板には、1枚当たり200kg以上の荷物をのせない。転倒や破損によるケガの原因になることがあります。
- 足場の代用としてよじ登ったり、寄りかからない。転倒や製品転倒によるケガの原因になることがあります。

注意

- 組立てはこの取扱・組立説明書の手順にしたがい、必ず専用部品を使用する。手順を誤ると、組立て中に部品がはずれたり、倒れたりして、ケガの原因になることがあります。
- 移動のときは、収納している物を全て降ろし、安全ピンが差し込まれていることを確認し、必ず支柱を持って動かす。結合部がはずれ、ケガの原因になることがあります。
- 地震などにより転倒のおそれがあるときは、転倒防止の処置をする。クサリなどで固定してください。

- 棚板からはみ出すような物はのせない。転倒や破損によるケガの原因になることがあります。
- 棚板には重い物を直接のせない。棚板の変形や荷物の落下によるケガの原因になることがあります。重い物をのせるときは、必ず板などを敷いてください。

- お客様ご自身で改造はしない。ケガの原因になることがあります。

刈払機の収納について

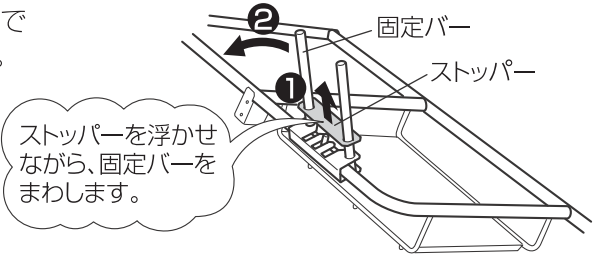
- 昇降棚にのせることができる刈払機は、ショルダー式(肩掛式)のみです。背負式や特殊な形状のものはのせられません。
- 刈払機をのせる前に必ず刈刃をカバーなどで保護し、肩掛けベルトをはずしてください。

刈払機ののせ方

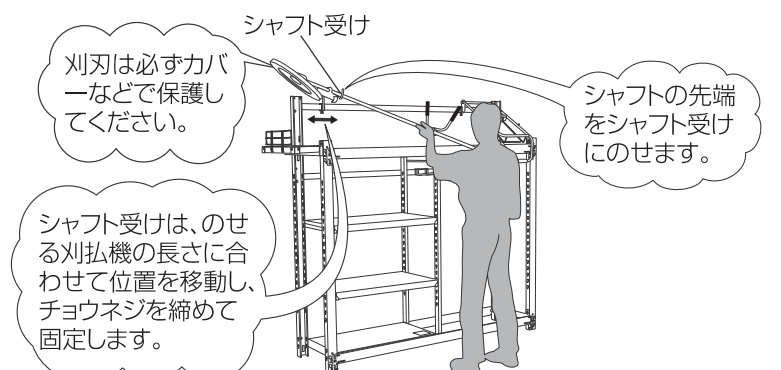
①固定バーが固定解除の状態であることを確認します。

固定の解除方法

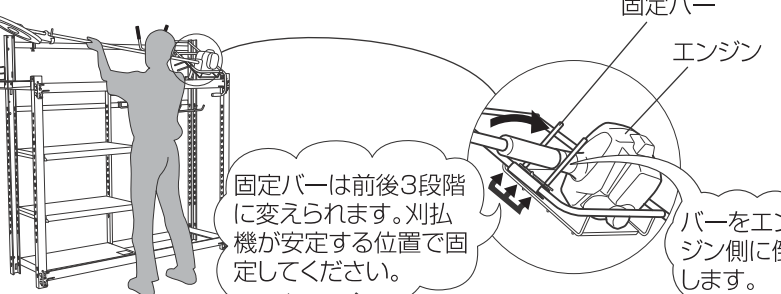
- ①②の手順で解除します。



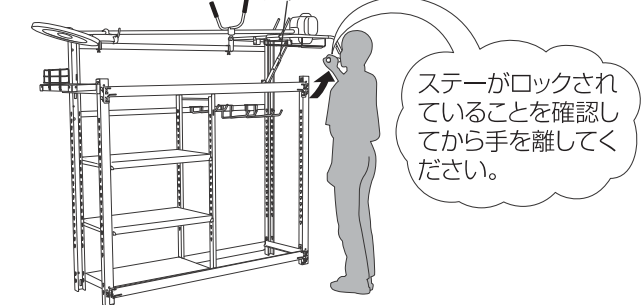
②シャフト先端部をシャフト受けにのせます。



③エンジン部を昇降棚にのせ、固定バーを回転させてエンジン側に倒し、刈払機を固定します。



④昇降棚をステーのロックが掛かる位置まで静かに持ち上げます。



刈払機の下ろし方

①昇降棚を一旦止まる位置まで持ち上げ、そのまま静かに下まで下ろします。(一旦持ち上げることで、ステーのロックがはずれます。)

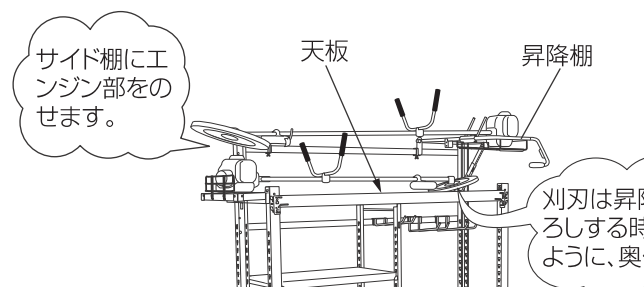
②固定バーを回転させて、シャフト部の固定を解除します。(固定解除方法は「刈払機ののせ方」①の「固定の解除方法」を参照してください。)

③エンジン部を昇降棚から下ろします。

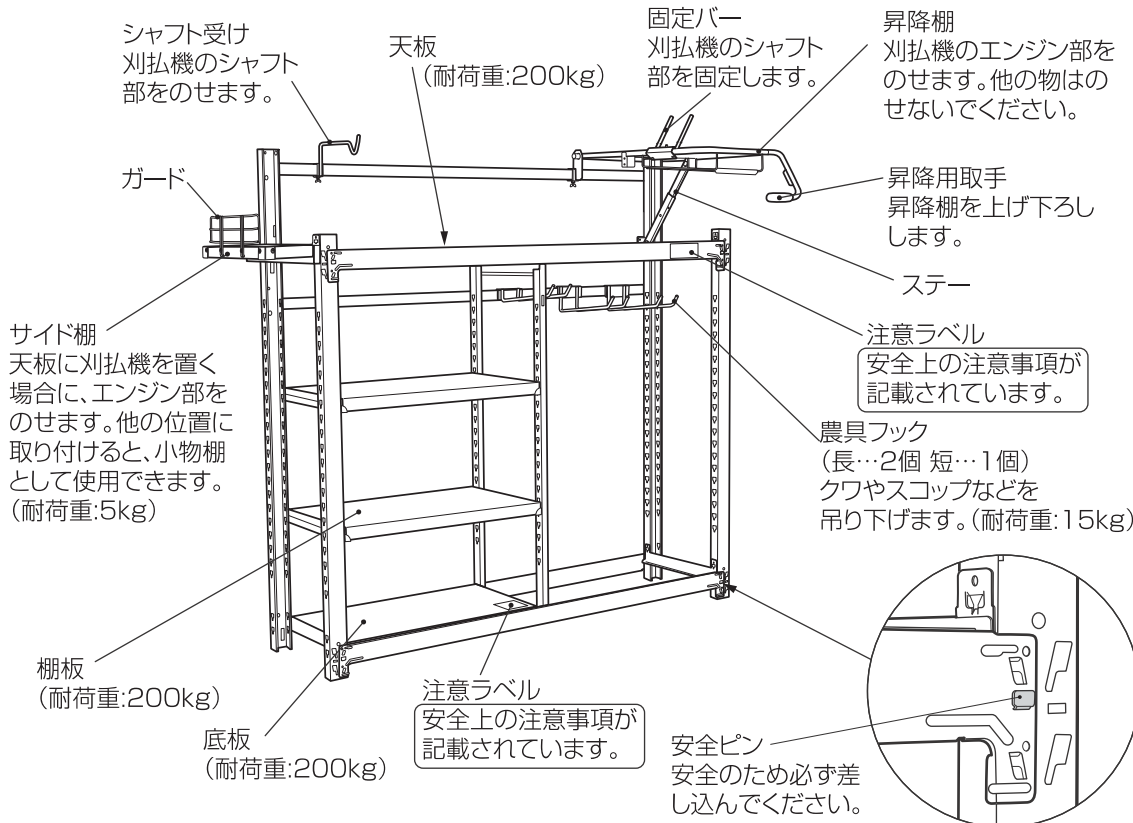
④シャフト先端部をシャフト受けから下ろします。

2台の刈払機ののせ方

- 1台の刈払機を昇降棚にのせ、もう一台を天板にのせます。

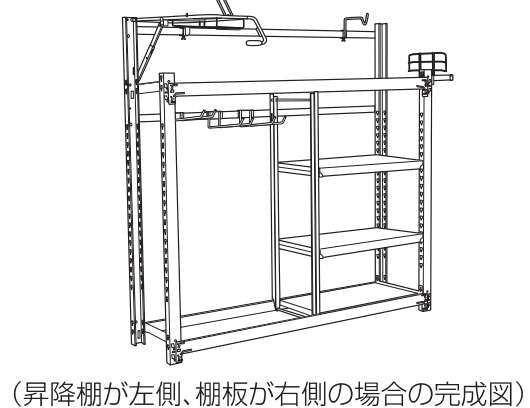


各部のなまえと使い方



昇降棚と棚板の取り付けについて

- 昇降棚と棚板はそれぞれ左右どちらにも取り付けできます。完成図を参考に、設置場所に合わせて取り付け方向を決めてください。
- この取扱・組立説明書では昇降棚を右側、棚板を左側に取り付ける場合を例に説明しています。



(昇降棚が左側、棚板が右側の場合の完成図)

耐荷重について

各部品の耐荷重は、平均的に荷重を加えた状態を想定しています。荷重が一点に集中すると変形することがあります。

農具の吊り下げについて

- 農具は下記質量を目安に耐荷重の範囲内で吊り下げてください。

農具フックの耐荷重

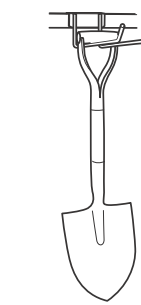
1個当たり 15kg

農具の質量(目安)

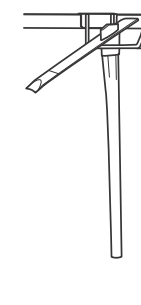
・鉄製スコップ 約1.5kg～2kg
・クワ 約1.8kg
・草掻き 約1kg

農具の吊り下げ例

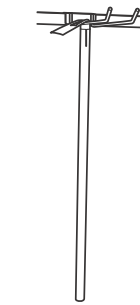
●スコップ



●クワ



●草掻き



- 耐荷重は全体に平均的に荷重を加えた状態を想定しています。先端に荷重を集中させると変形することがあります。

組立順序

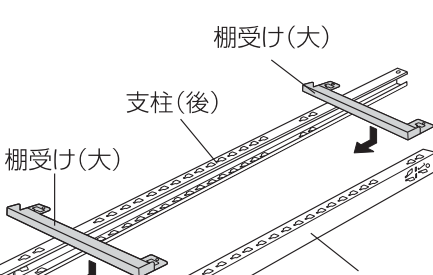
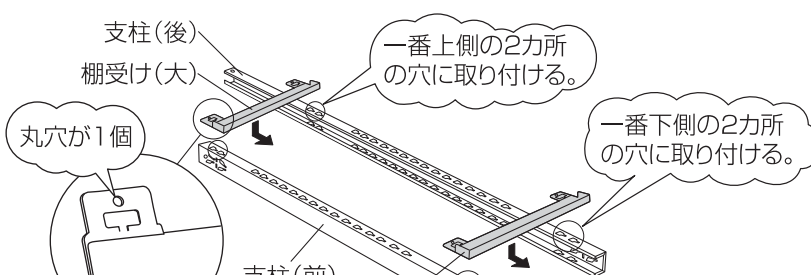
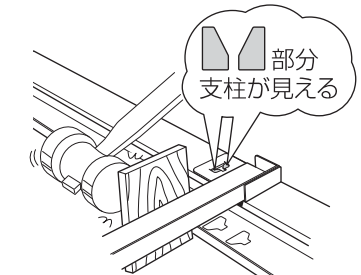
用意していただくもの

- 金属製のハンマーまたはプラスチックハンマー・木づち
製品組立て時のキズや変形を防ぐため、当て板などを用意してください。プラスチックハンマーや木づちなどの軽いハンマーを使用すると組立てにくい場合があります。かん合部がきつときは、金属製の重いハンマーを使用してください。

- ドライバー
ドライバーはネジ頭の溝によく合っているものを使用してください。

- 手袋
組立てのときは、通常使用するところ以外に手が触れてケガをするおそれがありますので、必ず手袋を着用してください。

- 厚い板など
設置する地面が柔らかい場合や不安定な場合は、支柱の下に厚い板などを敷いてください。

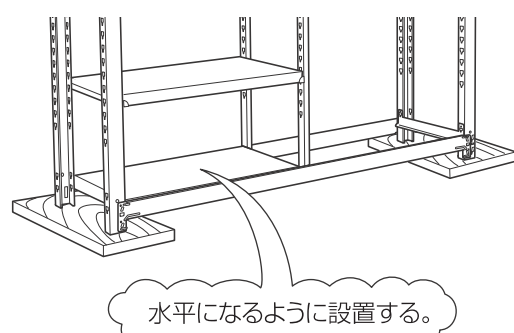


部品一覧 組立ての前に部品と数量をご確認ください。

天板 裏面に品質表示ラベルが貼ってあります。 1個	底板 注意ラベルが貼ってあります。 1個	棚板 45cm 2個
ビームパイプ(上) 1個	ビームパイプ(下) のシールが貼ってあります。 1個	ビーム 注意ラベルの貼られているビームが1個 4個
棚受け(大) 丸穴が1ヶ 4個	棚受け(小) 丸穴が2ヶ 4個	昇降棚 1個
支柱(前) 2個	支柱(後) 2個	中支柱 1個
農具フック(長) 2個	農具フック(短) 1個	ガード 1個
シャフト受け チョウネジ 1個	支点ブラケット 1個	ステー 取付け板(下) (ベージュ色) 1個
パイプ受け 4個	固定バー ストッパー 1個	安全ピン 12個
ネジセット		
板ナット 1個	ナット 径 (6mm) 9個(予備1個)	ネジ(長) 径 (6mm)×長さ (35mm) 3個(予備1個)
ネジ(短) 径 (6mm)×長さ (12mm) 11個(予備1個)	ネジ(小) 径 (4mm)×長さ (12mm) 5個(予備1個)	

製品の設置について

- 地面が柔らかい場所や不安定な場所に設置するときは、支柱の下に厚い板などを敷いてください。
- 左右の地面の高さが一定でないときは、棚板が水平になるように薄板などで高さを調整してください。



組立て時の注意

- 組立て場所を十分に確保して作業してください。
- 組立て時のキズを防止するため、組立て場所の床に段ボールなどを敷いてください。
- 安全のため2人以上で組立ててください。
- この製品は全ての部品を取り付けることにより、強度を保っていますので、全ての部品を必ず確実に取り付けてください。
- 部品はきっちりとかん合するまで十分に打ち込んでください。かん合が浅いと強度不足になったり、部品がはずれるおそれがあります。
- 部品を取り付けるときに、ハンマーで手を打ったり、部品で手をはさまないように充分注意してください。

1 棚受け(大)を支柱に取り付けます。

- 支柱(前)と支柱(後)を右図のように平行に置きます。
- 支柱の▽形状をした穴の一番上側2カ所と棚受け(大)の2カ所の切り起こしを合わせます。
- 棚受け(大)の上側をハンマーでたたき、しっかりと支柱に打ち込みます。
- 同様に支柱の一番下側2カ所の穴にも棚受け(大)を取り付けます。
- 右図を参考に「左」と「右」の組み合わせを1個ずつ組立てます。

ご注意

棚受け(大)は初めから強く打ち込みます、様子を見ながら少しずつしっかりとかん合するまで打ち込んでください。

左

右